



みどり
水土里ネット

21世紀の農の夢を創る

ホームページアドレス

<http://www.midorinet-miyazaki.com/>

目次

1. 『農業農村整備の集い』を開催一農を守り、地方を創る予算の確保に向けてー 2
2. 平成 27 年度九州農業農村整備事業推進協議会 土地改良事業団体連合会九州協議会合同会議・研修会 3
3. 平成 27 年度 標準積算システム初任者及び運用管理者研修会を開催 3
4. マルチコプターを活用した業務の紹介 4
5. 水土里ネット宮崎が“公共測量品質管理奨励賞(基準点)”を受賞～測量成果の品質管理に関する表彰～ 5
6. 水土里ネットを PR しませんか? 5
7. ふるさとの田んぼと水 子ども絵画展 2015 作品募集 6



美郷町西郷地区で毎年7月の第1土・日曜日に開催される「御田祭(早乙女による田植)」の様子

※「御田祭」は、平安時代から行われる980年の伝統的な祭りで、豊作と参詣者の無病息災を祈願して毎年開催され、宮崎県無形民俗文化財に指定されている。

『農業農村整備の集い』を開催 —農を守り、地方を創る予算の確保に向けて—

全国水土里ネット（二階俊博会長）は、去る6月29日午後1時30分より、東京都のシェーンバッハ・サポー（砂防会館別館）において、全国から約800人の農業農村整備事業関係者の出席のもと、来賓に林芳正農林水産大臣をはじめ、国会議員、農林水産省幹部職員を招き「農業農村整備の集い」を開催した。

なお今回は、例年11月に開催される「集い」とは別に、平成28年度当初予算の確保と平成27年度補正予算の追加措置の要請を目的に開催された。



開会挨拶を行う二階会長



来賓祝辞を行う林大臣

集いは、全国から農業農村整備事業関係者が集結し、農業農村整備事業費の平成28年度当初予算において、地域の要望に十分応えられる規模の確保と、平成27年度補正予算の追加措置の要請を目的に開催された。二階会長は「現在の予算額には満足していない、農村を守るため地域のニーズを十分に生かせる予算規模になることを心から願っている。」と開会挨拶を行った。来賓で出席された林大臣は「国土強靱化や地方創生のためにも最大限の予算確保を実現したい」と祝辞を述べられた。

来賓紹介に続き事例発表が行われ、秋田県の水土里ネット田沢疏水と愛知県の水土里ネット鍋田より農業水利施設の老朽化に伴い、今後補修に必要な予算確保が不可欠であると報告された。

最後に、藤永和生水土里ネット奈良専務理事より要請文が読み上げられた後、全会一致で採択され、会は盛会裡に終了した。

その後、衆・参議院議員会館を訪問し本県関係の国会議員に要請書を手渡し、下記のとおり強く要請を行った。



長峯誠参議院議員(本県選出)への要請の様子

記

- 1 農業農村整備事業関係予算について、安定的・計画的な事業実施のために、平成28年度当初予算において、地域の要望に十分応えられる規模を確保すること。
- 2 平成27年度において追加的な予算措置を講ずること。

平成27年度九州農業農村整備事業推進協議会 土地改良事業団体連合会九州協議会合同会議・研修会

土地改良事業団体連合会九州協議会（田中源一会長：水土里ネット佐賀会長）と九州農業農村整備事業推進協議会（江里口秀次会長：佐賀県小城市市長）は、去る6月2日佐賀市の「グランデはがくれ」において合同会議及び研修会を開催した。

本会議は、九州全域の農業農村整備事業の拡充強化を目的に、各県が一致団結し強力な推進を図るために毎年開催しているもので、各県協議会役員、各県事業担当者、各県水土里ネットより57名の出席のもと開催された。

合同会議は、江里口会長の挨拶の後議事に入り、平成26年度推進協議会事業報告及び平成27年度政策提案活動案について審議が行われ、九州農政局への政策提案は平成27年7月16日に、また農林水産省・関係国会議員へは7月30日に実施することで決定され、会議は終了した。

続いて行われた農業農村整備研修会では、田中会長の挨拶の後、情勢報告として九州農政局整備部設計課登り俊也課長が「農業農村整備事業等の展開方向」について、同部農地整備課農地・水保全管理室松山胤博室長が「多面的機能支払交付金制度」についてそれぞれ説明された。

最後に、平成26年度21創造運動大賞受賞地区の水土里ネット百太郎溝（熊本県）が事例発表を行った。



挨拶する江里口会長

平成27年度 標準積算システム初任者及び運用管理者研修会を開催

本会は去る6月18日、19日の2日間にわたり、土地改良会館において、標準積算システムを導入している市町村から39名が参加し、積算書作成に関する初任者研修会と運用管理者を中心とした管理者研修会を開催した。

研修会は、水土里ネット宮崎総務部谷之木清信部長の開会挨拶で始まり、宮崎県農政水産部農村計画課技術管理担当の久保田文也主幹、上妻はるか主任技師、田村尚大技師から「標準積算システム Ver.3 の概要」について、システムの機能追加等の説明があった。その後の標準積算システム初任者及び運用管理者向けの説明では、標準積算システムの概要、平成26年度設計積算に関する問い合わせ内容の報告、システムの保守メンテナンス、運用管理の説明が行われた。2日目は、操作説明及び実習として、標準積算システムによる積算書の作成を行った。



システムの説明をする田村技師

マルチコプターを活用した業務の紹介

水土里ネット宮崎では、多面的機能支払交付金の現地確認業務を市町より受託し、マルチコプター（通称：ドローン）を活用し上空より撮影するとともに、現状確認及び記録管理を行っている。

多面的機能支払交付金の農地維持支払は、地域資源の基礎的な保全活動等に対して支援を行うものであり、市町は現地見回りを行い、協定農用地や水路・農道等の対象施設の保全管理状況を確認するとされております。

水土里ネット宮崎では、市町より委託を受け農用地はマルチコプターを活用し上空より撮影、水路・農道等についてはGPS機能内蔵のデジタルカメラで撮影し、同時に保全管理状況を記録している。撮影されたデータは、水土里情報システムに取り入れ、撮影場所・方向及び保全管理状況を素早く把握出来るように管理している。
※今後は、マルチコプターを活用して、ほ場整備の整備前・後及び立ち入り困難な施設の撮影なども計画している。

業務の流れ

①現地にて状況確認及び記録



②水土里情報システムの活用（現地で撮影したデータを取り込んで、図面の作成）



お問合せ先：総務部企画課 (TEL) 0985-24-3361

水土里ネット宮崎が“公共測量品質管理奨励賞〈基準点〉”を受賞 ～ 測量成果の品質管理に関する表彰 ～

本会は、去る6月30日福岡市博多区の博多都ホテルで開催された公益社団法人日本測量協会九州支部主催の第52回定時業務報告会において、測量成果検定において優れた品質管理を行った作業機関を表彰する「公共測量成果の品質管理に係る表彰」として栄えある『公共測量品質管理奨励賞』を受賞した。

同表彰は平成17年度から制度化されたもので、公共測量に際し良好な作業内容に努めている業者等を対象としており、受賞はハードルが高く一般的には大変難しい賞となっています。

本会では、測量士19名、測量士補23名を擁し、県や市町村等が実施する農業農村整備事業において確定測量や基準点測量、地区界測量等の業務を行っています。

今回の受賞を励みに、今後もより一層精進していきたいと思えます。



表彰を受ける児玉部長



受賞式参加の児玉事業部長(右)と正ヶ峯換地課主任(左)



水土里ネットをPRしませんか？

水土里ネットの紹介、イベント開催のお知らせ、地元で古くから伝わる逸話…などなど。

水土里ネットに関係するものであれば何でも結構です。

自分たちの水土里ネットを「宮崎の土地改良」を使って広くPRしてみませんか？

詳細については、お問い合わせください。

< お問い合わせ先 >

総務部企画課 担当：大原 TEL.0985-24-3361

ふるさとの田んぼと水 子ども絵画展2015 作品募集

(1) 開催目的

農村の豊かな自然や美しい風景、歴史的な遺産や伝統などの財産を守り次世代へと引き継いでいくため、子どもたちに田んぼや農村に興味を持ってもらい、棚田や田んぼ、水路やため池による水の循環や環境保全への理解を促し、大人たちへのメッセージとして子どもたちのまなざしを届けること。



(2) 応募資格

小学生以下。クラスや学校単位での共同作品も可。

(3) 作品テーマ

「新発見！ぼくのわたしのふるさと」にまつわる題材で自由に描いてください。
「田んぼ」「ため池」「農業用水路」などの風景や、大切な水路を守っている人たち、農業に関する古くから伝わる祭りや風習、郷土料理、様々な農作業風景など。画材は自由です。

(4) サイズ

四つ切り画用紙サイズ (38cm × 54cm) 以上、90cm × 190cm までとし、作品の厚さは3cm 以内とします。

(5) 注意事項

応募作品は未発表のものとし、以下の項目に該当する作品は応募できません。

- ・他の絵画展で入賞、入選など受賞した作品。
- ・過去の入賞、入選作品（他の絵画展も含む）などを模写した作品。

(6) 応募先・お問合せ先

〒 101-0052 東京都千代田区神田小川町 2-10 日本経済広告社ビル 6F
「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展事務局
TEL : 03-3292-5541 FAX : 03-3292-5089
E-MAIL : midori@reception-desk.jp

(7) 応募締切

2015年9月4日（金）必着。

昨年の入賞作品



農林水産大臣賞
「おこめのうれしさ」
金井 義光さん(群馬県)



全国水土里ネットワーク会長賞
「はじめての 田植え」
森本 さくらさん(東京都)



お米がうまいで賞
「おとうさんのおしごと」
堤中 美優さん(広島県)

詳しくはホームページをご覧ください <http://www.inakajin.or.jp> 全国水土里ネット